

理事会議事録

平成 24 年 1 月 27 日（金）

平成 23 年度 第 4 回理事会

開催日時：平成 24 年 1 月 27 日（金）

開催場所：秋田県臨床検査技師会事務所

秋田市南通築地 1-1 ファーストワン築地 2A

理事数：25 名

参加理事

佐藤寛、高山洋子、久保田政明、小山田一、齋藤敦、熊谷優子、貝田奈津子、藤田郁子、佐藤慶子、菊地孝哉、武田亮、奈良悦子、清水盛也、川上登、武石茂美、渡部満則、後藤利明、佐藤峯子、浅野美也子

欠席（○委任状提出者）

○藤田秀文、○遠藤正志、○太田和子、○佐藤尚之、○佐藤義暢、○高橋稔

参加理事 19 名、委任状提出理事 6 名、計 25 名で総理事の過半数を超えており、今回の理事会は成立した。

書記：佐藤慶子（中央支部担当）

議事録署名人：熊谷優子、高山洋子

議事内容：佐藤会長が議長となり、資料に沿って各担当者より内容の説明を受けながら審議された。審議内容及び決定事項は以下の通り。

議長 佐藤寛会長

書記の選出

書記は中央、県北、県南、由利の各支部順で行われており、今回は中央支部より佐藤慶子が選出された。

議事録署名人の選出

熊谷優子、高山洋子の 2 名が選出された。

I. 会長挨拶

寒い中お集まりいただきありがとうございます。副会長が 3 人おりませんが、始めさせていただきます。

今日の理事会は皆さんにお配りしているレジメに沿って進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

II. 議事 議長 : 佐藤寛会長

(1) 新定款について

- 1) 前回の第 3 回理事会（平成 23 年 9 月 16 日開催）で提示した変更案の後、秋田県の個別相談会（9 月 28 日）を受けて修正を加えたものが配布され、検討がされた。

検討事項は 4 箇所。

- ・ 第 4 条：目的達成のための思想→今後事業内容と照らし合わせて、より具体的な記載にする必要あり
- ・ 第 18 条：総会の決議について→記載する
- ・ 第 27 条の 4：顧問の任期について→削除
- ・ 第 27 条の 5：顧問の職務費用について→現行通り

- 2) 新公益法人移行にあたっての支部の取り扱いについて検討された。

横手での秋田県学会（10 月 22 日）にて支部長会を開催し、支部（県北、県南、中央、由利）の取り扱いを検討した結果、支部を含めた形で移行する方向に決定。理事会でも承認を得たい。

↓

支部を含んでの移行の場合、また切り離して移行した場合の予想される概要は以下の通り

	<含む>	<切り離す>
予算・決算	秋臨技として一本化	別々
支部会費の額	0 円	自由
支部規約の作成	必要	不要
秋臨技支部の名称使用	○	×
支部活動での秋臨技の承認	必要	不要
支部活動での制約	ありうる	なし

理事会にて再検討の結果、支部活動の制約がどの程度になるかが不明なため、税理士の吉川氏を含め支部長会を再度開催し再検討する。承認保留。

(2) 3 月・5 月総会について

1) 3 月総会

平成 24 年 3 月 17 日（土）午後より平成 24 年度予算総会開催予定。

会場：秋田県生涯学習センター

- ・ 講演内容について検討。検査技師育成の為の講演を予定。決定は会長に一任となった。
- ・ 予算作成のため「平成 24 年度事業計画書」を 2 月 4 日まで提出（議案書に掲載）。対象部門は以下のとおり。
 1. 学術部
 2. 組織調査厚生部
 3. 地域保健活動事業部
 4. 支部
 5. その他
- ・ 研究部門の交付金は上限 7 万円の縛りを撤廃し、活発な活動が行えるようにしたいとの提案があり（研究部門費の 66 万円内にて）、承認された。

2) 5 月総会

平成 24 年 5 月 19 日（土）午後より平成 23 年度決算総会開催予定。

会場：秋田パークホテル（情報交換会あり）

- ・ 新公益法人移行のため、会計基準に沿った「平成 24 年度補正予算案」を提出予定（3 月総会の補正）

(3) 事務局について

1) 事務局長職について

現事務局長である高山理事が 4 月以降産休・育児休暇のため後任の選出が必要。役員推薦委員長の藤田美好氏より現有理事にて事務長職の分担をとることにより、その方向で検討中。

2) 事務員時間外加算について

17 時以降の勤務について 1 時間 800 円から 900 円（112.5%）への増額の提案があり、承認された。ホームページへも記載する。

(4) 会計について

1) 会計申請書の見直しを行い以下のように修正されたことが報告され、確認された。

- ・ 様式 1；会計支払い申請：①支払い支店名、支店番号、講座名義人の明記
②必要時の記載内容を統合、修正
- ・ 様式 2；会計戻し申請：必要時の記載内容を統合
- ・ 領収書の統一案提示→確認・承認
- ・ 源泉徴収書の案作成→確認・承認

2) 大館学会（来年度秋田県学会）の準備金について

貸借対照表に記載の上、活動費を特別会計より 130 万円支出予定。税理士吉川氏にも確認済みとの報告あり。

3) 交通費・高速道路代について

技師会の用務により出張した場合、高速道路代金を支払うことが承認された。この場合、領収書の提出が必要。また技師会事業の際の交通費支給について請求申請が以下のように変更、承認された。

現行：支出会計へ個人的に請求申請

変更後：事業担当が各事業に支給されている分担金より、担当者に分担。残金を会計に返金。

(5) 震災復興支援について

秋田県に非難している方（約 1600 人）を対象に健診を実施したいと提案があった。

検査項目は以下のものを予定

尿検査

血液検査

甲状腺超音波検査

検査方法、機器等、実施にあたる詳細は今後の検討とする。

(6) 日本臨床検査技師会 会長選挙について

告示 2月6日

投票 3月1日から4月6日

告示後、秋臨技は長野県技師会会長の宮島善文氏を推薦したいとの意向があり、承認された。

(7) 学術部門長、役員推薦委員長の交代について

部門長：継続か交代かは部門長に一任する。

役員推薦委員：後任は理事会にて選出とする。

(8) その他

1) 会員への情報提供を充実させる目的で、「秋臨技だより」を現行の年 2 回発行から発行回数を増やしたいとの意向あり。担当佐藤理事欠席のため後日検討を行う。

2) 技師会ホームページに秋臨技便りを掲載、またリンク先に北日本支部技師会、JAMTIS をつなげて欲しいとの要望あり。多少費用がかかることが予想され、対策を講じることとなった。担当：渡部理事

3) 個人の研修会登録状況の確認を新年度になる前に各自で行うようにとの説明があった。

以上

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議事録署名人 熊谷 優子 (印)

議事録署名人 高山 洋子 (印)